

鯖江市上下水道料金等改定検討委員会

委員長 杉山 友城 様

鯖江市長 佐々木 勝久



鯖江市上下水道料金等制度について（諮問）

このことについて、下記のとおり貴委員会の意見を求めます。

記

1 諮問事項

- (1) 鯖江市水道料金の適正化について
- (2) 鯖江市下水道使用料（農業集落排水事業使用料）の適正化について
- (3) 鯖江市上下水道事業の経営のあり方について

2 諮問の理由

本市の水道事業は昭和33年に創設以来、4回の拡張事業を経て、現在は市内全域を給水区域としています。

また、下水道事業は昭和58年、農業集落排水事業は平成4年より一部の地域で供用を開始し、拡張を進めながら現在までに市内全域でほぼ事業完了に至っております。

水道及び下水道は市民が安全安心に、また快適な生活を営む上で必要不可欠なものとして、これまで事業運営を続けてきました。

このような中、水道事業においては、令和7年度に「鯖江市水道事業経営戦略」等を、下水道事業においては、令和6年度に「鯖江市下水道事業経営戦略」を改定しました。その結果、業務の効率化や投資の合理化を図ってもなお上下水道事業を取り巻く環境はさらに厳しくなることが見込まれています。

つきましては、市民生活に欠かせない両サービスを安定・継続して提供できるよう、上下水道事業のあり方を含めた料金制度について多角的な視点からご審議いただきたく、貴委員会に諮問いたします。